

第13回PI外環沿線協議会 傍聴者アンケート

(一部を除き、出されたアンケートをそのまま事務局でワープロ化したものです。よって、文章がつながらないところや、判読不明な文字のところも有ります。)

1. 本日のPI外環沿線協議会に関するご意見・ご感想
2. 外環についての日頃のお考え、思っていること
3. その他、協議員や事務局などに伝えたいこと

『練馬区石神井台在住、60代、男性』

3について

- ・アンケートのポスティングにつき前回ある協議員さんから同一地域であってもポスティングがあったり、なかったりというご発言がありました。私の地域でも同ようではないかと思えます。ポスティングされている処もありますが、私の手元にはありませんでした。今後同様のケースには充分ご検討頂き度。

『杉並区上井草在住、50代、男性』

1について

- ・渋滞解消を可能にするというのはウソで単なる渋滞箇所を移動させるだけです。私は環八を運転しているからドライバーとして実感しています。車輛を制限、強制廃止しない限り渋滞解消は不可能。

2について

- ・最近5年間は渋滞が減少してきています。
- ・最終的に民営化されて管理する日本道路公団も出席させて発言させるべき。

3について

- ・都市計画審議会に出席する資格は審議員等の公的資格で出席している。国会では国会議員として出席している。本件協議会では協議員として出席している。公けの会議に公的資格に基づき出席しているにも拘わらずドライバー等により氏名公表を拒絶して資料を提出するのは理不尽である。国会議員の氏名公表を拒絶した例を見た事がない。(一度も発言しない高齢の協議員は退任させ、活発な若い協議員に交替させるべき。)

『川崎市麻生区在住、30代、男性』

1について

- ・傍聴者用に「会場用資料」が配付されましたが、協議員の皆様の手元の資料とページが違うのか該当ページを探すのが大変でしたので、傍聴者も協議会の議論を把握できるように配付資料の工夫をお願いします。

3について

- ・第12回の傍聴者アンケートの中の「重大な問題」に関連して、協議員の皆様の自由な発言・議論ができなくなるような事態にならないよう、早急に対策を講じていただきたいと思えます。
- ・第12回の時にあれだけいたテレビカメラが、今日は一台もありませんでした。報道の方は「行政対住民」をあおる報道だけでなく、PIについてコンスタントに本質を追究するような取材・報道をしてほしいと思えます。
- ・事務局の方も協議員の方も大変ご苦労されていると思えます、ぜひ実りある協議会にして下さい。

『中央区京橋在住、40代、男性』

1について

- ・外環は大泉までできている状況で、その先を昭和40年代の都市計画決定がおかしいという意見も出されている。時代は早くすぎ、世界的な目でみれば大泉から先がいるのかいないのかを明確にし、もし作るとなれば地元住民に対し、問題がなるべく生じない様に、また利便性が増すといった議論がPI協議会の重要議論内容ではないのか。PIがどういったものか勉強しよりよいものにして欲しい。

2について

- ・私個人としては外環を東名あるいは以南まで延伸し、なるべく都市交通を少なくする事は重要である。1日もはやく作って欲しい。

『千代田区四番町在住、40代、男性』

1について

- ・2時間ではいつも、議論が盛り上がった所で終わってしまう。土曜日とか休日に、休憩をはさみつつ、朝10時から18時迄とことんやったらどうでしょう？ついでに熱海か伊豆の温泉ホテルを借り切って「PI協議会、合宿討論」でもしたら？傍聴者はお金払っても参加したい。昼間は議論して、夕方から温泉入って、宴会やりながら、議論の続きをやればいい。キチンと議論をしても、お互い人間としての信頼を持つ、持てる・・・というのは非常に重要な事でしょう。

2について

- ・外環の代替道路を「環8の地下に出来ないのか？」と相談所で質問した所、「環8の幅員が狭くて、必要な道路幅を確保出来ない」との事。しかし、大深度地下をやる技術と資金があるなら、環8地下を2層にして、上り・下り線各3~4車線作り、上部は自転車含むコミュニティ道路にしたらどうだろう。これが良いと思うのは、高速道路=有料化による事業採算面とは違う評価が出来る事。アクアラインに次ぐ大赤字道路を作ってもしょうがない。キチンと比較検討を行うべきと考える。

3について

- ・市・区の部長
何の為に参加しているのかわからない。座っているだけで無駄な存在。発言しないなら、一般の市民・区民に交替しなさい。傍聴するだけなら後ろで聞いてなさい。
- ・一部「反対派」出身の方
いつも単なる「脅迫的言辞」だけで、内容が無い。(もっとデータをそろえ、都・国を追及しないと、駄目でしょ・・・)反省してもっと勉強しなさい。
- ・さん、さん
いつも内容がある発言。今後も頑張って下さい。
- ・追記・事務局へ
明らかな誤植、打ち間違いが多い。税金でやってるんだからよく注意して、掲載していただきたいですね。(傍聴者一同)

『杉並区善福寺在住、40代、女性』

2について

- ・アメリカに何年前かに住んでおりましたが、フリーウェイはフリーウェイ、生活道路は生活道路です。物流も人間生活も混在している非人間的な日本の都市計画そのものを見直す時期だと思います。外環東京ルートを建設する予算で大泉、谷原付近の対策を講ずる事ができないでしょうか。
- ・善福寺についてはインター、出入口その他は100%不可能です。隣接の幼稚園は都のモデル幼稚園ですし、井草八幡宮では、何年かに一度鎌倉でおなじみの流鏝馬が行われています。年始には、初詣の人でにぎわう場所です。このような地域の伝統を踏みにじって、東京の発展はあり得ない。
- ・都内、あるいは、23区内に入る特大車を規制しては堂でしょう。人の住む幹線をこのような大型車が走っているのは、日本ぐらいだと思います。

『横浜市南区在住、70代、男性』

2について

- ・地下方式の案が出てきて基本方針が変わって来たように思います。関越、中央、東名を結ぶバイパスの要素が強くなって来たと思われれます。従ってICは極力少なくすべきです。
- ・当初私は環八の地下を通したらよいと提案したのですが外環に関する全体像を明確にすることが先決ではないか。用地の買収費、補償費から事業費等支出金額と通行料等による収入金額の採算性を試算してみることも必要かと思えます。

『川崎市川崎区在住、40代、男性』

1について

- ・本日のPI協議会開催について、ホームページにアップされたのは本日ではないか？遅すぎます。次回日程を早期に載せていただきたい。

2について

- ・23区外に在住してますが、外環道の計画路線上の市であり、市内の交通体系や環境に大きな影響があります。今後も傍聴をお許しいただきたい。

3について

- ・地元で、昭和21年に都市計画決定された市道（池田浅田線）の拡幅計画について、突然測量通知がありました。川崎市は情報公開、住民参加先進都市という評判もあるようですが、実情は「説明会は開かず、個別説明したいその方が事業が円滑に進む」「質問に対する回答は口頭で行う。文書で回答すると誤解を招く」等々、時代錯誤の対応をしていました。費用対効果、代替案の検討等も全く行われません。
- ・外環PIのこれまでの豊富な資料を参考に、当地域でもPI協議会を自主的に作っていきます。

『練馬区西大泉在住、40代、男性』

1について

- ・始めて傍聴してがっかりしました。協議員の皆さん品格を持ってください。議論するのもルールがあると思います。大きな声を出せばいいというものではありません。しっかりした理論と根拠に基づきで議論してください。
- ・谷原の交差点や外環出口付近の渋滞等について様々な意見が出されておりました。私は大泉に40年住んでいますが、谷原の交差点は従来に比べて渋滞は減少しているのが実感です。環8に流れ込めるよう上り線に右折ラインを2つ設けたので減少したことが大きな理由だと思えます。
- ・外環出入口付近が混雑するという意見も出されました。なぜ外環出口付近が混雑するのか協議員の皆さん一度現場を見てください。理由は2つあると思います。1つは外環入口付近に最近大型スーパーができました。そのため、商品を搬入する車や店に入る車で1車線ふさがれるため混雑します。2つ目は、外環出入口を目白方向に向かって一つ目交差点（比丘尼）から百貨店及び映画館に出入りする車で混雑します。決して外環ができたことによるものではないと考えます。

2について

- ・私は外環を頻繁に利用します。父の実家である山形、母の実家である千葉そして休日のドライブ等に貴重な先発及び抑えとして重要な役割を果たしてくれています。一刻も早く全線開通してより安全で快適なドライブ等ができるよう、また速やかな都心部の渋滞緩和を期待しています。

3について

- ・協議員の皆さんにはご多忙にもかかわらずご参加いただきありがとうございます。それぞれの立場から色々な意見を出し充実した協議会となるようご尽力ください。